



ESL International, Inc

Newsletter

ニュースレター 2013年10月
Vol.5

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL : 03-5510-4844 / FAX : 03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

特集【カリフォルニア州立の4年制大学への編入】 マーセッドカレッジを卒業し2013年秋学期より 名門カリフォルニア大学バークレー校に編入、医師を目指し勉強中。

マーセッドカレッジを卒業し、2013年秋学期より名門カリフォルニア大学バークレー校(UCバークレー)へ編入した末廣君にマーセッドでの勉強と生活、4年制大学への編入についてインタビュー。

■留学を決めたきっかけ

:留学を決めたきっかけは何ですか？

末廣君:日本で行きたいと思う大学ありませんでした。将来的に英語が出来るようになりたかったので、アメリカに留学したいという気持ちがありました。高校の時に、自分で英語塾を探して入学しました。1年間英語の勉強を集中して行い、マーセッドカレッジへの入学が決まりました。

■留学をして感じた変化

:留学をして変わったことはありますか？

末廣君:日本では親が色々と助けてくれましたが、アメリカでは自分で全てやらなければいけないので、自分から行動するようになりました。学校の手続きやホストファミリーからアパートに移った際の契約などは自分でやりました。

また、将来について真面目に考えるようになりました。留学当初は英語が出来れば良いと思っていて、それ以外の目的がありませんでした。しかし、授業で生物や解剖学を学んでいくうちに医療分野に興味湧き、もともと理系科目が得意だったこともあり医者を目指すようになりました。



カリフォルニア大学バークレー校のキャンパス

末廣 拓真君
(淑徳高等学校 出身)



マーセッドカレッジを卒業し、2013年の秋学期よりカリフォルニア大学バークレー校に編入。医師を目指して勉強に励んでいる。

■マーセッドでの生活

:マーセッドでの生活はどうでしたか？

末廣君:勉強がしやすい環境でした。先生がとてもフレンドリーで親切に教えてくれました。オフィスアワーに何度も質問に行きましたが、先生方は快く答えてくれました。授業で友達を作り、グループワークなど勉強会をしたりして授業内容の理解向上に努めました。

街もとても住みやすく、近場で買い物も済ませることができるので不便はありませんでした。治安も良く、勉強に集中することが出来ました。

■勉強するうえで気を付けたこと

:勉強するうえで気を付けたことは何ですか？

末廣君:毎回授業に出席することです。6学期ほど通いましたが、休んだのは2、3回であったと思います。授業中は話をしっかり聞き内容理解に努めました。宿題に集中して取り組み、分からないところは先生にすぐに聞くように心がけていました。テスト前は簡単な見直しをする程度で、余裕を持って臨むことが出来ていました。



ESL International, Inc

Newsletter

ニュースレター 2013年10月
Vol.5

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL : 03-5510-4844 / FAX : 03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

■カリフォルニア大学バークレー校を選んだ理由

：UCバークレーを選んだ理由はなんですか？

末廣君：勉強するために一番良い環境を選びました。GPA (評定平均)も良かったので、化学専攻が有名なUCバークレーに編入することに決めました。バークレーはとても綺麗な街で、学生で溢れています。キャンパスがとても大きく迷子になるくらいで、図書館だけでも20棟近くあります。勉強のレベルがとても高いですが、良い成績を収めることが出来るように励んで行きたいと思います。

■留学を考えている人へ

：留学を考えている人へのメッセージはありますか？

末廣君：マーセッドは勉強しやすい環境です。留學生活では、自分から行動し先生とコミュニケーションを取ることをお勧めします。留学前の準備では英語と数学の勉強をした方がいいです。この2つの科目は、理数系やUC系の4年制大学へ編入を目指す人の主要科目になります。カレッジの入学時の学力診断テストも英語・数学があるので、準備をして損はないと思います。

特集【カリフォルニア州立の4年制大学への編入】 専攻するメディア学で豊富にプログラムがあるサンディエゴ州立大学 を編入先に選びました。

2013年の春にメディア学を専攻しサンディエゴ州立大学(SDSU)を卒業した佐藤さん。編入先として決めた理由はメディア学でのプログラムの豊富さでした。

■アメリカ留学を目指した理由

：アメリカ留学を目指した理由は？

佐藤さん：世界共通語である英語をコミュニケーションツールとして身につけることによって自分の可能性を最大限に広げることができると思い、英語を勉強したいという気持ちがありました。また、具体的に将来就きたい職業がなかった私は、当初は英語が学べるという理由だけで日本の大学の英文学部に入るつもりでした。

佐藤 友美さん
(私立聖和学園高等学校 出身)

2009年にDiablo Valley Collegeからサンディエゴ州立大学へ編入しメディア学専攻。2013年に大学を卒業した佐藤さん。在学中はYES本社にてインターンとしても活躍。



SDSUのキャンパス

しかし、高校3年生になり、真剣に進路について考え始めた時に、英語の文法や文学を学ぶことにあまり魅力を感じていない自分に気がきました。その時に、留学という選択肢を見つけ、留学をすれば確実にコミュニケーションツールとしての英語を学び、尚且つ専攻分野から将来役に立つ知識やスキルを身につけることができると考え、留学を決意しました。



ESL International, Inc

Newsletter

ニュースレター 2013年10月
Vol.5

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL : 03-5510-4844 / FAX : 03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

■サンディエゴ州立大学への編入

佐藤さんはDiablo Valley College (ディアブロバレーカレッジ)を卒業後サンディエゴ州立大学(SDSU)へ編入しメディア学を専攻しました。

: SDSUを選んだ理由は何でしたか？

佐藤さん: 専攻分野であるメディア学のプログラムの内容が豊富だったからです。

私の専攻分野はJournalism with an emphasis in Media Studies (メディア学)というのですが、SDSUではこのJournalism学部の中に他にJournalism (ジャーナリズム/報道)、Journalism with an emphasis in Advertisement (広告)、そしてJournalism with an emphasis in Public Relation (広報)と全部で4つの専攻分野があります。そのため、学部内の他の専攻分野のクラスも履修することができ、それが大きな魅力でした。

実際に、私の場合ウェブサイトやソーシャルメディア等のインターネット関連のメディアに興味があったので、本来はAdvertisement専攻用のクラスであるソーシャルメディア広告のクラスを履修することができ、とても役に立ちました。

他には、カリフォルニア内の4年制大学の中で比較的学費が安いということ、また、スペイン語を少しかじっていたので、メキシコのすぐ隣にあるサンディエゴでなら日常的にスペイン語を耳にすることができて良いリスニング練習になるだろう、というのもありました。



SDSUの卒業式



SDSUのキャンパス

■SDSUで学んだこと

: SDSUでの勉強について聞かせて下さい。

佐藤さん: SDSUに編入してから本格的に専攻分野のクラスを取り始めたので、同じ専攻分野の生徒たちと交流しながら学んだことが多かったです。

メディアというのはとても幅広い分野なので、メディア学専攻は副専攻が必須でした。私はウェブサイトやソーシャルメディア等のメディアを使ってのマーケティングに興味があったのでメディア学が専攻でマーケティングが副専攻でしたが、クラスメートには同じメディア学専攻でもテレビやミュージック、アート等を副専攻している人もいました。

そういった人たちとグループプロジェクトをすると、色々な分野の専門的意見が出てきて、思わぬ方向に進んで行ったり、ひらめきがあったりして、それぞれの得意分野を活かしながらひとつの物事を進めていくことを学ぶことができました。

■留学で嬉しかったこと、良かったこと

: 留学での嬉しかったこと、良かったことについて聞かせて下さい。

佐藤さん: 国籍に関係なく、お互いに理解しあえる友人達とできたことです。

私はかなりのバスケット好きなので、DVC時代もSDSU時代も、最低週1回はバスケットをしていたのですが、同じコートに立ってバスケットをしていると、多少の言葉の壁は簡単に乗り越えられるんです。



ESL International. Inc

Newsletter

ニュースレター 2013年10月
Vol.5

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-21-10
グランスイート虎ノ門7F
TEL : 03-5510-4844 / FAX : 03-5510-4845
URL : www.yesesinternational.com
E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報

シュートが決まった時のハイタッチとか、笑顔とか、そういうひとつひとつの言語を必要としないコミュニケーションの方が分かりあえるというか、絆を築きやすいように感じます。

また、SDSUに編入してから2年間ルームメイトとして私を支えてくれたアフリカ生まれのアメリカ人の女の子は、とても近い存在で、姉妹みたいな関係にあります。お互いに日本料理とアフリカ料理を作り合ったり、つらい時期に毎晩話を聞いて元気づけてくれたり、くだらないことを話して笑ったりと、たくさん思い出があります。

それぞれ編入なり、卒業なり、就職なり、帰国なりで離れ離れになりましたが、長い時間を良い友人として過ごしてきたので、皆一生の友達です。離れたことは寂しいですが、会おうと思えば絶対に会えるような気がします。そんな友達ができただけが留学生活での一番の収穫かもしれません。

留学への第一歩。 渡米前TOEFL対策講座(初回無料)好評受付中。

Y.E.S. Japanオフィスでは留学を目指す学生に向け、定期的にTOEFL対策講座を開催しております。留学生の第一の難関となるTOEFLの基本を留学前に理解しておきたい方、基礎英語力アップを目指す方にお勧めのコースです。

講座内容:

- TOEFL(ITP)ペーパーベーステスト
 - リスニングセクション[50問・所要時間:約35分]
 - ストラクチャーセクション[40問・所要時間:25分]
 - リーディングセクション[50問・所要時間:55分]
- 解説クラスの実施
ストラクチャーセクションを中心とした解説とスコアアップ対策のクラスを実施致します。[時間:90分]



参加には予約が必要です。詳細はinfo@yesesinternational.com(担当今井)まで お気軽にお問い合わせください。

Y.E.S. ESL International JAPAN



ESL International. Inc

アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴに本社を置き、州立大学付属英語学校の運営や大学のホームステイサービスを手掛ける。独自の留学プログラムで多くの留学生をサポートする。



青柳 悠
青山学院大野球部卒。コネチカット州立大学を経て、ニューヨークで5年間勤務。現在はサマーリーグチームやプロ選手のマネージメントを手掛ける。



今井 裕之
サンディエゴ州立大学卒(修士)。専門商社、外資系部品メーカーなどを経て現職。